

## 物性 (A液・B液混合状態)

品番	溶媒	pH	粘度 (CP)	Ti 含有量 (wt%)	全固形分量 (wt%)	推奨乾燥・焼成条件	推奨塗布量
C-22	水・アルコール	1.0~2.5	1.0~20.0	1.3~1.9	5.0~6.0	常温	35~100 mL/m <sup>2</sup>

## 使用方法

- 本品はA液とB液よりなる二液タイプの常温硬化型光触媒コーティング液です。  
A液 : B液 = 956 : 44 (重量比) となるように、必要最低量混合してください。混合後は経時によって硬化しプリン状になります。混合後は冷暗所にて保存して下さい。  
(プリン状になるまでの時間は保存状態によりますが、1日 ~ 1週間です。)
- ご使用前によく振ってください。
- スプレー・ディップ・スピコートなどの方法で塗布し、常温乾燥または 80 程度で乾燥してください。  
有機素材 (樹脂・布・紙等) へコーティングする場合は下地処理として無機プライマーをご使用ください。
- ご使用の際はMSDSをご覧くださいの上、安全にご使用下さい。

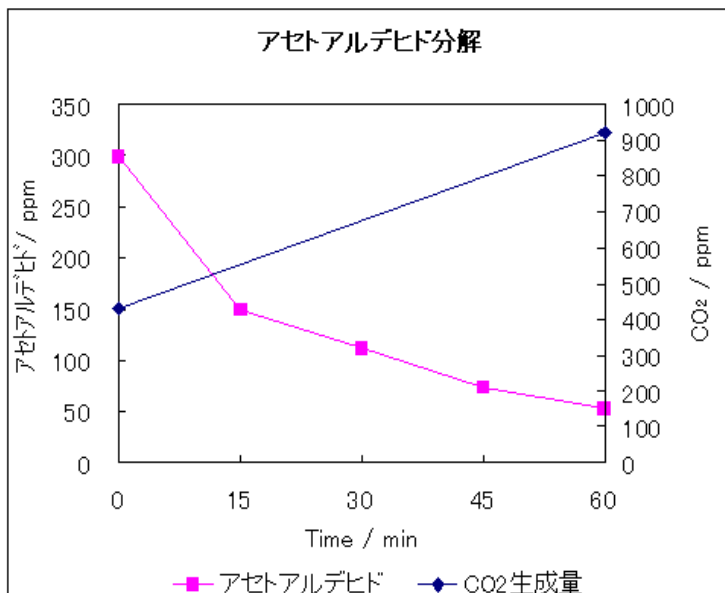
## 硬化試験 (室温にて)

JS5400-5-4に準じた

コーティング条件	指触乾燥時間	塗布 24 時間後鉛筆硬度	塗布 48 時間後鉛筆硬度	塗布 1 週間後鉛筆硬度
C-22 基材…ソーダガラス 塗布量…35cc/m <sup>2</sup> , 高圧スプレー	5 分	4H	3H	4H

(2009年10月2日社内テスト結果より)

## 光触媒性能結果



アセトアルデヒド分解率 = 83%  
(U照射、60分にて)

実験条件  
 テストピース  
 C-22 ディップコート 2.0mm / sec  
 常温乾燥 スライドガラス  
 Size ; 76x 52x t 1.3mm  
 紫外線強度  
 1.5mW / cm<sup>2</sup>  
 原ガス  
 アセトアルデヒド 319ppm

株式会社 光触媒研究所  
 〒485-0011 愛知県小牧市岩崎400番地  
 TEL (0568) 41-3893  
 FAX (0568) 72-8318  
 Mail support@photocatalyst.co.jp

【弊社ホームページ】  
<http://www.photocatalyst.co.jp/>